

広谷公民館だより 特別号

発行
府中市
広谷公民館
府中市元町207-1
0847-45-3140
館長 島谷人美

学び始めたくなる「きっかけ」を考えるワークショップ ～新しい生涯学習の形を府中市につくっていこう～ に参加してきました。



ゲストプレゼンテーションとトピックレクチャーを受けて

県立広島大学副学長・馬本勉さんによるゲストプレゼンテーションでは、「広島県府中市の生涯学習に関するアンケート」結果をもとに、地域の皆さんが生涯学習施設に何を求めているのかを学びました。また、新居浜市生涯学習センター所長・関福生さんのトピックレクチャーでは、新居浜生涯学習大学の素晴らしい取り組みが、どのような考えのもとで実施されているのかを知り、大変感銘を受けました。



グループセッションでの気づき

私のグループには、さまざまな分野で講師として活躍されている方、小学校の校長先生、公民館長が参加していました。それぞれの立場を完全に忘れることは難しいですが、だからこそ多様な視点から新たな発見が生まれ、とても有意義なセッションでした。

「学びから始めたくなる地域づくり」として私たちの班が考えた講座
テーマ「府中市の特産・府中みそを知ろう」

講座内容(全5回)目的:地元の名産・特産を知り、府中をもっと好きになろう!

1. 府中みそとはなんぞや?(他のみそとの違いを学ぶ)
2. 府中みその歴史(どのようにして特産品になったのか)
3. 味噌の種類を知ろう(何種類あるの?違いは?調理法は?)
4. 自分の味噌を作ってみよう(お待たせしました。実際につくりましょう!)
5. 作った味噌を食べてみよう(地域の料理好きな方が先生となり活躍)



楽しそうな企画ですが、館長として気になるのは、「デメリット」の部分です。しかし、たった今レクチャーで習った「ほうじゃね、じゃけど…」と否定するのではなく、「ほうじゃね、じゃったらこうしょ～や」と前向きに工夫することの大切さに気が付かされました。

地域の皆さんと共に～ワークショップでの学びをありがたい気持ちを込めて～

皆様に支えられ、ここまで活動が続けてくることができた広谷公民館。地域の皆さんが「義務」ではなく「わくわくする気持ち」で参加できる企画を考え、皆さんと共にある生涯学習の場でいられるよう励んでまいります。今後とも宜しくお願いいたします!